

来年はどんな一年になる？

手相で見る 2017年の運氣

今年はどうな一年でしたか？ 来年はどんな年にしたいですか？ 手相を基に来年の運氣の見方を教えていただきました。

手のひらの線だけでなく 色ツヤや親指に注意

手相というと掌線で判断を下すことが一般的になっていますが、今回は手のひらの上下と親指に現れる特徴に注意して占います。

まず注意するポイントは、中指とその付け根辺りの土星丘(図内①)の色ツヤや張り。また、人差し指の根元から薬指の根元まで中指を囲むような環状の線がないかを見てみましょう。それらの部分が影のようにくすんで見えたり、シミやシワが目立つときは体調管理に要注意。さらに、薬指に向けて上昇してくる太陽線(図内②)がないかを見てください。あれば厳しい運氣を乗り切れ、力強い気持ちで過

ごせる一年になるでしょう。

次に、手首に近い部分、金星丘(図内⑥)の下部と月丘(図内⑩)の下部に挟まれた地丘(図内③)にも注意しましょう。いつもより余分な筋やシワは出ていませんか。色とツヤはどうでしょうか。この部分がくすん

でいたり、シワが目立つたりしたら、仕事量と体力のバランスが崩れやすいことを示しています。さらに親の問題を抱える面もあります。

さて、親指(図内④)は、仕事上の上司との関係や身内でも年長者との関係を示します。親指が伸び伸びと外側に張り出しているときは仕事も人間関係も順調ですが、親指が手のひらの方に引き付けられている窮屈な手の人は、体調が悪く、色ツヤや張りが悪くて乾燥が目立つ人は、特に心労に起因する健康に注意しましょう。

神秘十字紋や吉線が現れていないかチェック

次に、2017年に期待の持てる手相を紹介します。人差し指から根元の木星丘(図内⑤)に

「神秘十字紋」と呼ばれる十字の線が見えたり、生命線から上昇する吉線(図内⑪)が入り込んだり、色ツヤ張りなどが現れていれば尚のこと、対人関係に縁と発展を期待できる年です。来年は公私ともに人脈づくりを積極的に行うことがチャンスにつながります。

小指の根元の小さなくろみ水星丘(図内⑥)と、感情線の入りに至る側面・第二火星丘(図内⑦)にかけての張りやツヤが大切です。特に明るい紅潤色(血のほのかな色)を持つ手には、恋愛や縁談話に最高のチャンス到来。積極的に行動することで素晴らしい縁の生まれる年です。

親指の付け根から生命線の内側の金星丘(図内⑧)は、幅広く厚く盛り上がっているかどうかが体力のパロ

メーターです。

どんな人にも共通するのは、手のひらの真ん中。中央にあるくぼみを火星平原(図内⑨)と呼び、気苦労やわがままの出る場所です。このくぼみを良くマッサージしながら、金星丘を軽く押すのがお勧め。マッサージで血流を呼び込み、色ツヤが良くなると緊張が解けて人との良い縁を呼び込むことになります。



ヒーラー 暖母さん&乾象さん



暖母さんはユアエルム八千代台店で全・土曜、ユアエルム成田店で日・火・木曜(木曜は午後2時~)。乾象さんはユアエルム八千代台店で日・月曜、ユアエルム成田店で全曜に鑑定中。手相の他、九星気学、易学、姓名判断などを行う。